生活習慣改善で防止

脳卒中

病院の実力 兵庫編39

大西脳神経外科病院（明石市） 大西 英之院長 64

医療機関ごとの治療実績を紹介する「病院の実力」では今回、脳卒中を取り上げる。大西脳神経外科病院（明石市）の大西英之院長(64)に治療法などを聞いた。

脳卒中は、読んで字のごとく、脳に突然、症状が起きる。全体の7割が脳梗塞、2割が脳出血、1割がくも膜下出血だ。

脳梗塞は、血栓やコレステロールの塊が血流を妨げる病気。脳の表面を走る直径2～3ミリほどの太い血管が詰まると、広範囲にわたって血流が遮断され、言語障害、認知症など様々な症状が出る。主な要因は、高脂血症や糖尿病、喫煙など。つまりは日頃の生活習慣を改善することで防げる。

0・2ミリほどの細い血管で起きるのは、高血圧症が主な原因。運動神経に近い血管が多く、即座に麻痺症状が出る。

高齢者に増えているのは、不整脈が原因で心臓内に出来た2～3ミリほどの血栓が脳内で詰まったり、心臓に近い血管の壁がはがれて脳への血流が妨げられたりして、脳以外の箇所で脳梗塞が引き起こされるケースだ。

脳梗塞の治療では、血栓を早急に除去し、脳細胞の壊死を防ぐ必要がある。薬剤「t－PA」を発症3時間以内に投与することが望ましいが、発症しても患者や家族が〝様子見〟をしていて手遅れになるケースが大半。当院でも全体の約6％（2009年実績）しか適用できておらず、疑わしいと感じれば病院にまず一報を入れることが大切だ。

また、脳出血は、8割ほどの患者が高血圧症から起こる。高齢者の場合、血管がもろくなり、にじみ出るような出血を伴うことも。血圧を下げる薬を投与するほか、頭蓋骨に細い針を刺し、血腫を取り除く。

くも膜下出血は、動脈硬化などで脳血管の筋肉層が断裂して出来た動脈瘤が、血圧で破裂する病気。発症すれば、約半数は死亡し、軽症ならば金属製のコイルを患部の血管に詰めたり、開頭してクリップで留めたりするなどして治療する。40～50歳代の働き盛りに多く、脳ドックで早期発見することが望ましい。

「生活習慣を見直すことで脳卒中防止につながる」と話す大西院長（明石市で）

t－PA発症3時間内

脳卒中は「脳梗塞」「脳出血」「くも膜下出血」の三つの総称。日本人の死因では、がん、心臓病に次いで多く、寝たきりになる最大の原因だ。

読売新聞は昨年11～12月、日本脳卒中学会認定研修教育病院や日本脳神経外科学会専門医訓練施設、日本脳神経血管内治療学会認定研修施設などに対し、2009年1年間の治療実績をアンケートした。

一覧表では病気ごとの患者数、脳梗塞の患者に投与する薬剤「t－PA」による治療数に加え、昨年10月から保険適用された血栓回収治療による治療態勢についても掲載した。

t－PAは血流を妨げている血栓を溶かす薬剤。治療を受けた患者の3分の1は、ほぼ後遺症もなく日常生活が可能とされる。治療は発症後3時間以内の患者に限られるため、病院への搬送や的確な診断など、迅速な対応が重要。

t－PAの実績は、専門医やスタッフなどの態勢が整備されているかどうかを見極める目安となる。

血栓回収治療は発症後8時間以内まで行える。太ももの付け根の血管からカテーテル（管）を脳まで通し、先端のらせん状のワイヤで血栓を回収する。

関連学会の実施基準では、脳卒中治療で一定の実績がある施設で、血管内治療に習熟した専門医がいることなどが条件。アンケートによると、この治療態勢が整備済みの施設は全国で2割にとどまる。

病院の実力「脳卒中」

医療機関別2009年治療実績（読売新聞調べ）

	医療機関名	脳梗塞 患者数（人）	脳梗塞 t－PA実施数（人）	脳梗塞 血栓回収治療の態勢	くも膜下出血 患者数（人）	脳出血 患者数（人）
兵庫県	大西脳神経外科	716	42	△	44	153
	吉田	565	11	○	41	161
	西宮協立脳神経外科	501	23	△	49	156
	恒生	450	8	○	33	92
	神戸市立中央市民	335	20	○	65	166
	市立西脇	365	18	△	40	159
	合志	396	14	△	34	72
	公立豊岡	314	27	△	46	138
	ツカザキ	281	8	△	31	90
	国・姫路	227	11	△	39	102
	姫路中央	329	0	△	13	12
	県立姫路循環器病セ	264	8	○	19	45
	県立淡路	177	4	△	28	117
	新須磨	220	3	△	18	66
	関西労災	157	14	△	39	95
	県立尼崎	216	6	△	8	39
	兵庫医大	120	7	△	56	60
	三田市民	157	7	△	28	50
	西神戸	167	4	△	15	48
	県立西宮	133	9	△	31	60
	神戸中央	167	3	△	16	38
	宝塚第一	173	1		4	40
	長久	166	0	△	10	20
	神戸大	131	3	△	15	25
	姫路赤十字	106	3		18	44

「セ」はセンター、「国・」は国立病院機構。血栓回収治療の態勢は2010年11～12月時点で、○は整備済み、△は整備中、空欄は「整備の予定なし」または無回答。

＊全国の調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。

くらし 健康

病院の実力 101

脳梗塞

血栓溶解薬で早期治療

国内で脳卒中で亡くなる人は年12万人。がん、心臓病に次いで3番目に多く、寝たきりの最大の原因だ。

読売新聞は昨年11～12月、日本脳卒中学会認定研修教育病院など約1180医療機関に、2009年1年間の治療実績をアンケートし、691施設（58％）から回答があった。

脳卒中は、血の塊（血栓）が血管に詰まる「脳梗塞」、血管にできたこぶが破裂して、脳表面を覆う膜と脳との隙間に血が流れてしまう「くも膜下出血」、血管が破れて脳内に出血する「脳出血」の総称だ。

脳梗塞は、脳卒中の7割を占める。その治療に使われる薬剤t－PAは、血流を妨げる血栓を溶かす。治療を受けた患者の3分の1は、ほぼ後遺症がなく日常生活が可能とされるが、治療は発症後3時間以内の患者に限られる。

昨年10月には、太ももの付け根から細い管を脳まで通し、先端のワイヤで血栓を回収する器具も保険適用され、治療の選択肢が広がっている。

一覧表の数字は、入院して治療を受けた各疾患の患者数と、t－PA治療の実施数。紙面の都合で、09年1年間の3疾患の合計患者数が530人以上の施設（該当がない県は最多の施設）を掲載した。

日本医大内科教授の片山泰朗さんは「t－PAを行うには、検査の時間を含めると、発症後2時間以内には病院に到着する必要がある」と話している。（野村昌玄）

◇

「脳卒中」の調査結果の詳細は、地域版でも掲載しています。

主な医療機関の「脳卒中」の治療実績

①脳梗塞患者数②うちt－PA実施数③くも膜下出血患者数④脳出血患者数 ※単位はいずれも（人）

	①	②	③	④
北海道				
中村記念	734	56	85	264
市立札幌	782	1	56	46
柏葉脳神経外科	678	26	35	109
函館脳神経外科	634	10	38	123
新さっぽろ脳神経外科	633	38	21	105
旭川赤十字	488	11	85	177
札幌麻生脳神経外科	602	9	30	110
釧路孝仁会記念	607	6	29	103
北斗	576	7	20	112
函館新都市	411	10	46	119
青森				
八戸市立市民	372	7	55	118
岩手				
県立中央	418	21	72	170
宮城				
仙台東脳神経外科	579	3	48	164
広南	455	17	117	174
国・仙台	374	21	67	144
秋田				
県立脳血管研究セ	353	17	57	119
山形				
山形市立済生館	506	27	70	164
福島				
総合南東北	610	18	60	142
会津中央	420	38	45	173
いわき市立総合磐城共立	320	13	80	160
茨城				
聖麗メモリアル	503	14	52	160
栃木				
自治医大	359	27	65	120
済生会宇都宮	330	2	69	142
群馬				
前橋赤十字	337	17	66	147
埼玉				
関東脳神経外科	687	7	120	198
埼玉医大国際	349	18	125	212
千葉				
鎌ヶ谷総合	582	8	71	42
旭中央	360	20	108	167
亀田総合	400	22	69	127
東京				
日大板橋	588	21	100	173
白鬚橋	437	2	94	285
武蔵野赤十字	463	34	84	205
杏林大	433	38	80	147
都立多摩総合	444	11	61	148
日本医大	410	25	68	135
国・災害	307	19	98	190
平成立石	433	14	42	118
都立墨東	291	16	128	172
公立昭和	338	8	87	151
葛西循環器脳神経外科	391	20	34	111
神奈川				
東海大	498	11	132	282
横浜市立脳血管	647	14	48	197
藤沢市民	439	18	63	296
横浜新都市脳神経外科	467	15	54	141
湘南鎌倉総合	376	9	70	193
聖マリアンナ医大	428	0	22	80
新潟				
桑名	512	15	52	147
新潟脳外科	466	1	19	80
富山				
県済生会富山	493	14	63	186
石川				
金沢脳神経外科	420	25	35	80
福井				
福井赤十字	393	12	30	82
山梨				
甲府脳神経外科	472	19	32	160
長野				
小林脳神経外科	611	0	28	434
相澤	410	15	53	153
岐阜				
大垣市民	344	5	65	203
静岡				
西島	629	4	61	44
市立島田市民	481	11	34	79
愛知				
名古屋第二赤十字	863	26	54	196
名古屋掖済会	405	15	72	210
国・名古屋	379	15	107	176
愛知医大	359	1	69	166
刈谷豊田総合	390	5	45	152
豊橋市民	379	5	54	129
三重				
市立四日市	442	9	43	130
滋賀				
彦根市立	316	8	26	43
京都				
シミズ	442	12	52	179
大阪				
馬場記念	822	35	107	356
富永	937	13	113	187
国立循環器病研究セ	600	40	70	227
大阪脳神経外科	529	36	69	242
城山	427	22	66	169
星ヶ丘厚生年金	339	18	37	177
多根総合	411	29	30	108
矢木脳神経外科	293	11	47	203
兵庫				
大西脳神経外科	716	42	44	153
吉田	565	11	41	161
西宮協立脳神経外科	501	23	49	156
恒生	450	8	33	92
神戸市立中央市民	335	20	65	166
市立西脇	365	18	40	159
奈良				
天理よろづ相談所	291	3	38	146
和歌山				
県立医大	250	25	60	140
鳥取				
鳥取生協	233	2	23	149
島根				
松江赤十字	248	17	41	95
岡山				
倉敷中央	502	14	76	176
川崎医大	569	49	38	146
広島				
脳神経セ大田記念	899	26	65	256
翠清会梶川	611	12	37	177
市立広島市民	486	18	72	98
山口				
下関厚生	342	8	23	94
徳島				
徳島赤十字	460	20	46	140
香川				
三豊総合	497	2	30	77
おさか脳神経外科	436	17	32	91
愛媛				
県立中央	250	14	77	144
高知				
高知赤十字	257	3	41	130
福岡				
聖マリア	399	20	63	207
飯塚	370	24	69	196
福岡徳洲会	389	8	60	145
国・九州医療セ	473	12	11	99
佐賀				
県立好生館	174	16	30	85
長崎				
宮崎	454	9	52	114
熊本				
済生会熊本	764	24	112	284
熊本赤十字	598	20	104	184
大分				
永冨脳神経外科	510	14	42	130
宮崎				
都城市郡医師会	183	6	0	138
鹿児島				
厚地脳神経外科	337	16	50	134
沖縄				
沖縄協同	221	5	30	128

「国・」は独立行政法人国立病院機構、「セ」はセンター、「—」は無回答